

春まるかじりツアー

4月3日(金) ~ 4月5日(日)

IN 兵庫県立南但馬自然学校

	午前	午後	夜
1日目	施設に向け出発	レクリエーション大会 オリエンテーション	屋内レクリエーション
2日目	棒焼きパン作り 野外炊飯	野外炊飯 グループタイム	キャンプファイア
3日目	ホットサンド作り 思い出工作	施設を出発 解散式	

一日目： 各集合場所からバスに乗り、施設へ向かいました。フレンドリーなメンバーが多く、施設に到着する頃には男女関係なく友達の輪が広がっていました。昼食を済ませ、グループ分けをして、広場でレクリエーションを楽しみました。大きな声を出したり、思いっきり体を動かしたり、どのレクリエーションでもみんなの笑顔が弾けていました。その後、宿泊する生活棟に移動して入浴準備やベッドメイキングを行いました。説明を思い出しながら準備を整え、余った時間はグループで楽しそうに談笑しておられました。夕食は食堂にて済ませ、夜は生活棟のふれあいスペースでレクリエーションをしました。グループの垣根を越え、色々なメンバーと仲を深めておられました。就寝時間が近づいても「まだ眠くない!」と話していましたが、電気が消えると次第に寝息が聞こえてきました。



二日目： 起床の合図と共に準備に取り掛かり、野外キッチンへ向かいました。朝食は『棒焼きパン』、昼食は『カレーライス』を作りました。棒に巻き付けて自分でじっくり焼いたパンは、時間が掛かった分だけとても美味しく感じたようでした。少し休憩後、昼食作りの役割分担をし、係ごとに調理を始めました。具材を切る係とお米を洗う係の2つに分かれ、火にかける準備が整った係から火起こしに挑戦しました。ご飯や人参の柔らかさをみんなで確認しながら作り進め、美味しそうなカレーライスが完成しました。何度もおかわりをして、お鍋は空っぽになりました。食後の洗い物は一人一人が懸命に取り組み、職員さんのチェックを一発でクリアしました。夕食までの時間は、散歩をしたり、工作用の枝を集めたり、グループごとに過ごしました。そして、夜はお楽しみのキャンプファイアです。始まりからとにかくテンションが高く、レクリエーションやダンス中はみんなの感情が爆発していました。



三日目： 最終日は朝からやる事が盛り沢山です。荷物の整理や布団の片付け、部屋の清掃を済ませ、朝食作りに向かいました。前日より気温が低く、寒さを感じる事もありましたが、牛乳パックを燃やす炎に当たり、温かい飲み物を飲んで体を温めました。口の周りにケチャップを付けながら焼けたホットサンドをほおばっておられました。朝食後は生活棟内の共有スペースを掃除し、お待ちかねの『思い出工作』を楽しみました。ノコギリやグルーガンを上手に使い、自分だけの【写真フレーム】が完成しました。そして、最後の食事を食堂で済ませ、あっという間に施設を出発する時間になりました。それぞれの解散場所で「また遊ぼうね!」と声を掛け合い、笑顔で手を振り解散しました。



<キャンプ総括>

今回はグループの垣根を越え、全員で盛り上がる場面が非常に多くありました。それは、少人数だからというよりも、メンバーの表現力の高さが大きな理由だと感じました。学年や性別、経験などは関係なく、“一緒に楽しむ人”として関わる姿が印象的でした。だからこそ意見がぶつかる事もありますが、友達に遠慮して何かを止めるという事は一度もなかったように感じました。これからも自分や友達の気持ちを抑え込むのではなく、ぶつけ合いながら新しい楽しみを創り出す方法を見つけ、みんなで思いっきり楽しんで欲しいです。

(生本 ひろみ)